

バイオエンジニアリング部門

メーリングリスト登録者各位

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)と申します。
平素より有益な情報を提供いただき誠にありがとうございます。
この度は2024年3月開催予定の教育講座をご案内申し上げます。

★化学分析、創薬、疫学調査、ヘルスケアの分野で注目の開発事例

KISTEC 教育講座『社会実装を目指すマイクロ流体デバイス』

～プラットフォームテクノロジーとしての超微量分析ツール

<https://www.kistec.jp/learn/microtas/>

マイクロ流体デバイスの開発動向と社会実装の進展状況を概説し、
注目の開発事例について化学分析、創薬、疫学調査、ヘルスケアの分野
から詳説します。デバイスの「前」「後」に置かれる技術との「つなぎ目」
にも注目し、プラットフォームテクノロジーとしてのマイクロ流体デバイ
スを「拡張」し、社会実装されつつあるマイクロ流体デバイスシステム
および、その関連技術について紹介する講座です。

◆日 程 : 2024年3月5日(火) 10:30~17:00

◆受講料 : 26,000円(税込)(1日のみの開講)

◆会 場 : かながわサイエンスパーク(KSP)内 会議室 (川崎市高津区坂戸3-2-1)

◆定 員 : 20名 対面開催 ※先着順にて承ります。

◆このような方にご受講おすすめします◆

企業や研究機関に所属し、以下の技術や事業の開発に携わる方。

- * マイクロフルイディクスを取り入れた超微量分析技術の実用化、産業応用
- * コンパクトでクリーンな化学分析・化学合成のプロセス開発
- * 超小型センサーやバイオチップなどの開発
- * 創薬スクリーニング、細胞医療研究などに μ -TAS技術を活かしたい
- * エレクトロニクスデバイスの設計、開発、製造、実装
- * 検査・化学分析等の業務
- * 紙、繊維、ポリマーなどを使った新素材開発やセンサー等の用途開発
・・・メーカー・ユーザーいずれの方も承ります。

◆会 場 : かながわサイエンスパーク(KSP)内 会議室 (川崎市高津区坂戸3-2-1)

◆定員：20名 対面開催 ※先着順にて承ります。

◆対象：企業や研究機関に所属し、以下の技術や事業の開発に携わる方

- * マイクロフルイデイクスを取り入れた超微量分析技術の実用化、産業応用
- * コンパクトでクリーンな化学分析・化学合成のプロセス開発
- * 超小型センサーやバイオチップなどの開発
- * 創薬スクリーニング、細胞医療研究などに μ -TAS技術を活かしたい
- * エレクトロニクスデバイスの設計、開発、製造、実装
- * 検査・化学分析等の業務
- * 紙、繊維、ポリマーなどを使った新素材開発やセンサー等の用途開発
・・・メーカー・ユーザーいずれの方も承ります。

◆カリキュラム：

10:30～12:00

「マイクロ流体デバイスシステムの社会実装を進めるために
～高性能プラットフォーム技術の『つなぎ方』」

【講師】渡慶次 学氏（北海道大学 大学院 工学研究院 教授）

13:00～14:30

「マイクロ流体デバイスが拓く細胞外小胞の包括解析とリキッド
バイオプシーへの展開」

【講師】安井 隆雄 氏（東京工業大学生命理工学院 教授）

14:50～16:20

「ナノポアによる1細菌・1ウイルス検出～
情報通信インフラとしてのスマートフォン+マイクロ流体デバイスで
迅速化する公衆衛生管理」

【講師】谷口 正輝氏（大阪大学 産業科学研究所 教授）

16:30～17:10

「質疑応答・ディスカッション」

<お申し込みはこちらから>

<https://www.kistec.jp/learn/microtas/>

↓このほかおすすめの講座↓

『高分子材料を進化させる表面・界面制御の基礎』【オンライン】

<https://www.kistec.jp/learn/koubunshi/>

「高分子とは」から始まり、高機能の高分子材料開発に必要な表面や界面のエネルギー状態の考え方、分析・解析手法について学びます。

日 程 : 2024 年 2 月 15 日 (木) 10:00~17:20

受講料 : 26,000 円 (税込)

講 師 : 田中 敬二氏 (九州大学 主幹教授)

高原 淳氏 (九州大学 特任教授)

川口 大輔氏 (東京大学 特任教授)

山本 智氏 (九州大学 教授)

☆ 〓 お問い合わせ

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所

人材育成部 教育研修グループ

TEL : 044-819-2033 / FAX : 044-819-2097

E-mail : manabi@kistec.jp